

令和4年度 津市人権講演会 & 市民とつくる人権ネットワークの集い

入場無料

手話通訳あり

事前申込制

定員 276名（車椅子席3席含む）

津市では、市民の皆さま一人一人が、人権問題を自分自身の問題としてとらえる機会としてもらうために、下記のとおり、地域からの活動報告及び津市人権講演会を開催します。

とき 2023年2月4日(土) (12:30開場)
ところ 津リージョンプラザお城ホール 13:00~16:00

第1部 (13:15~13:45)
人権ポスター・人権標語の表彰

第2部 (13:55~14:25)
津人教より人権活動報告
「防災はつながりから」

報告者：清水明さん
(育生地区自主防災協議会会長)

人権ポスター、津人教支部活動報告
などの展示

場所 津リージョンプラザ3階
生活文化情報センター
時間 12:00~16:30

講演内容

近年の大規模災害では、避難所生活での個人情報取り扱いや合理的配慮など、災害に伴うさまざまな人権課題が浮き彫りとなっています。「人権」の観点からみた災害時の現状や課題を通じて、要配慮者への配慮をはじめ必要な対応等を講演いただきます。

会場 津リージョンプラザ お城ホール

定員 276名（車椅子席3席含む）

申込はこちら



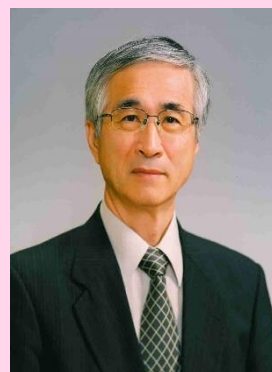
申込方法 ハガキ、またはEメールで「津市人権講演会入場券希望」と明記し、代表者の郵便番号・住所・氏名（フリガナ）・電話番号・希望枚数を人権課（ハガキ：〒514-8611住所不要、Eメール）へ。後日、入場券を郵送させていただきます。
(Eメール：229-3165@city.tsu.lg.jp)

第3部 (14:30~16:00)

津市人権講演会
「災間を生きる
～震災の教訓と
人材の育成～」

講師：
齋藤幸男さん

(防災士、
東北大学非常勤講師、
元宮城県石巻西高校校長)



講師略歴

東日本大震災発生時、石巻西高校教頭として、指定避難所ではなかった同高校の避難所運営を教職員だけで行った。その後、同校校長に昇任。現職時代から震災の教訓を語り継ぐ活動を始め、退職後の今も防災教育を切り口とした命の教育の大切さを広めている。

アクセス(公共交通機関をご利用の方)

【鉄道】近鉄津新町駅下車 徒歩9分

【バス】三交バス三重会館下車徒歩9分
三交バス中新町下車 徒歩5分

※ 荒天が予想される場合や新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、急遽開催を中止する場合がありますので、ご了承ください。なお、中止の場合は、市ホームページ上でお知らせいたします。

主催/津市、津市人権・同和教育研究協議会 問い合わせ/津市人権課 ☎ 059-229-3165